

◆主な財政数値

予算規模

※一般会計

474億3千万円(21年度446億円、前年度より28億3千万円、6.3%増)

市税収入

約247億5千万円(21年度約255億4千万円、前年度より約7億9千万円、3.1%減)

自主財源比率

※自主財源とは市税・使用料等市が自主的に収入しうる財源のこと。

66.1%(21年度73.7%、7.6ポイント減)

義務的経費比率

※義務的経費とは人件費・扶助費・公債費の計で任意に削減できない経費のこと

50.9%(21年度49.3%、1.6ポイント増)

人件費	24.5%(21年度26.7%)
扶助費	16.1%(21年度12.0%)
公債費	10.3%(21年度10.6%)

職員数

※企業会計を含む全職員数の22年4月1日見込み

1,431人(21年4月1日1,435人、△4人)

債務残高

※一般会計と公共下水道会計の計の22年度末見込み

816億円(21年度末見込み806億円、10億円増)

一般会計債務合計	479億円
公共下水道会計分	337億円

将来債務比率

※普通会計の標準財政規模に対する債務残高の割合。22年度末見込み

166.0%(21年度末見込み159.6%、6.4ポイント増)

(ただし減税補てん債等の特例債を除くと、100.3%)

基金現在高

※全会計の22年度末見込み

39億円(21年度末見込み52億円、△13億円)